

川崎区社会福祉協議会
福祉パルかわさき

福祉情報をお届けします!

平成 26 年 2 月 1 日発行



wave 第88号

【発行】
社会福祉法人
川崎市川崎区社会福祉協議会
福祉パルかわさき
川崎市川崎区砂子1-10-2
ソシオ砂子ビル9階
電話：044 (246) 5500
FAX：044 (211) 8741
mail：info@kawasakikushakyo.or.jp



【発行人】 富田 順人
【編集人】 小山内美幸

川崎区社協 HP <http://www.kawasaki-shakyo.jp/kawasaki/>



「見直そう! 近所力 地域力」
大人の寺屋主宰 多田 そうべい氏

第18回 川崎区社会福祉大会開催!!



平成25年度第18回川崎区社会福祉大会の記念講演で認識したこと

川崎区小田地区社会福祉協議会会長 畑 敏雄

昨年11月16日(土)サンピアン
かわさきで、第18回川崎区社会
福祉大会が開催され、第2部で
「見直そう!近所力 地域力」
と題して、大人の寺子屋主宰・
作家・元「殿さまキングス」歌手
の多田そうべい氏が記念講演
をされました。

歌手時代3年連続でNHK
紅白出場を果たしたこと、23年
間活動の「殿さまキングス」の解
散、現在の講演・執筆活動の動
機、自身の生き方について「大人
の寺子屋」風に軽妙な語りと笑
いの中で授業を進め、最後に
ヒット曲を披露して楽しく爽り
のあるひと時でした。

多田氏は、長男を18歳で血液
の癌で失い、以降骨髓バンク支
援の「命のつどい」を全国規模で
継続中。今回が1022回目の
講演で、その都度、多くの方に
骨髓バンクを知り理解していた
だく大切さを説いています。
2013年11月現在のド
ナー登録者は、440、369
名、患者登録者数2、554名。
骨髓は、腰や胸の骨の内部にあ
るスポンジ状の組織で、この中
には造血幹細胞という血液を
つくる基の細胞があります。謂
わば血液をつくり出す工場で
す。骨髓移植とは、患者の病氣
に侵された骨髓幹細胞を、ド
ナーの健康な骨髓幹細胞を入
れ替えて、正常な造血機能を回
復させる治療法。大切なのは、
患者を救うために、ドナー登録
者を増やし、若年層の登録者の
新規開拓をすること、また、患
者がベストな時期に移植を行え
ると共に、登録しているドナー
が提供しやすい環境整備をし、
周囲の理解も必要ということ
です。骨髓バンクについて復習
をするよい機会を得ました。



共同募金にあたたかいご協力 ありがとうございました。

今年度も、多くのご協力をいただき、10月1日より共同募金運動を実施いたしました。地域の皆様にあたたかいお気持ちに深く感謝申し上げます。



募金種類	赤い羽根募金実績額	年末たすけあい募金実績額
戸別募金	13,912,711 円	11,073,817 円
法人募金	1,639,500 円	0 円
街頭募金	1,070,070 円	105,328 円
校内募金	230,737 円	円
職域募金	727,480 円	0 円
イベント募金	0 円	2,295 円
その他の募金	117,813 円	215 円
合計	17,698,311 円	11,181,655 円

平成25年12月31日現在

赤い羽根募金

皆様からお寄せいただいた善意の募金は、社会福祉の向上に寄与できるよう、施設の補修・福祉車両の購入などの施設整備、障害者地域作業所等の活動支援、高齢者や障害者の生活支援をおこなう非営利型在宅福祉サービス団体の支援など、民間の社会福祉事業に計画的・効果的に活用させていただきます。



配食ボランティア様の会▶

配分を受けた区内の施設・団体(平成25年度)

- ・ボイス
- ・(特)わいわい
- ・梓の会
- ・(特)ワーカーズコレクティブたすけあいまりん

年末たすけあい募金

◇年末たすけあい運動配分事業

年末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として12月に実施され、今年も区民の皆様から多くの募金をいただきました。厚く御礼申し上げます。

本会では、区民の皆さまからご協力いただいた年末たすけあい募金を有効に活用するため、配分方法を考慮し、生活支援が必要な方へ支援金をお配りするほか、本会が実施する事業を通して地域福祉のより一層の充実を図っております。

今年度もご協力いただいた募金の中から支援金を申請された福祉ニーズを持つ世帯(表1)へ12月下旬から1月にかけて民生委員の皆様のご協力を得てお配りいたしました。

また、支援金としてお配りした以外の募金は翌年度に本会が実施する事業(表2)に効果的に活用させていただき、地域のみなさまに対する支援活動を展開してまいります。



[表1] 対象世帯数一覧 (平成25年12月18日現在の対象世帯数となります。)

対象世帯数	548世帯	
内 訳	ひとり親世帯で児童扶養手当の給付を受けている世帯	52世帯
	身体障害者手帳1・2級の方がいる世帯	366世帯
	療育手帳Aの方がいる世帯	87世帯
	精神障害者1級の方がいる世帯	8世帯
	介護認定が要介護度4・5の方がいる世帯	34世帯
	災害遺児等の福祉手当の給付を受けている世帯	1世帯
	公害病認定患者で継続30日以上入院している方のいる世帯	0世帯

[表2] 平成25年度年末たすけあい募金を財源として実施する平成26年度川崎区社会福祉協議会の事業

事業名	事業内容
ボランティア活動振興事業	ボランティアセンター事業費
障害者支援事業	障害者支援講座の開催
福祉用具貸出し事業	車いす貸出し事業、高齢者疑似体験セット等、福祉グッズ貸出し事業
地域活動助成事業	地域で当事者や介護者を対象とした支援事業などの活動をしている団体や、グループへの支援及び子育てグループ等への支援
地域福祉調査研究事業	地域住民の福祉ニーズ調査及び福祉課題の研究
在宅福祉推進事業	食事サービス交流会の開催等
企画広報事業	ホームページ等を用いた区社協情報の提供
支援金配分実施事業	年末たすけあい運動の「支援金」配分事業実施に伴う事務費



ふくし情報コーナー

【ふくし情報コーナーについて】

このコーナーは講座、催し及びボランティア募集の記事を掲載しております。なお次のものは掲載できません。

- ①営利目的や売名を目的とするもの
- ②政治・宗教活動に関するもの
- ③そのほか区社協において掲載に不適当と判断するもの

このコーナーへの掲載記事を募集しています!

次回は平成26年5月1日発行予定、5月15日以降の記事を3月15日までに、お問い合わせのうえ下記へお送り下さい。

〒210-0006 川崎区砂子 1-10-2 ソシオ砂子ビル 9階 川崎区社会福祉協議会ウェブ係
電話 044 (246) 5500 FAX 044 (211) 8741 E-mail info@kawasakikushakyo.or.jp

障害者支援講座 心のケアについて理解しよう

近年、私たちを取り巻く生活環境は、いつ、災害・事件・事故等に遭遇してもおかしくない不透明な状況にあります。そして不運にも遭遇した場合、こころに『ケガ』を負うことが少なくありません。

そこで今回は災害・事件・事故等にあった場合、後に起こりうる心の病気(ストレス障害等)全般を理解するとともに、これから地域でボランティア活動を希望される方々の良い契機となるよう本講座を開催します。

- 日時** 3月14日(金) 14:00~16:00(受付13:30~)
- 定員** 20名(先着順) **参加費** 無料
- 会場** 福祉パルかわさき研修室
- 申し込み** 電話・FAX・来所により2月17日(月)から受付。
- 講師** 川崎市精神保健福祉センター 総務係長 鈴木 剛氏 ※手話通訳、要約筆記が必要な方は、2月28日(金)までに下記へお申し込みください。
- 対象** 関心のある方

【申し込み・お問い合わせ】

社会福祉法人川崎市川崎区社会福祉協議会 **電話** 044-246-5500 **FAX** 044-211-8741

「シニアファッションショー」開催

心身の健康の維持・増進を図り、仲間作りを通して生きがいや新たな楽しみを発見する機会を提供するなど、地域社会への参加につなげることを目的として、シニアファッションショーを開催します。出場するモデルは、本番に向け、9回の講座を実施し、歩き方やお化粧方法を楽しんできました。

- 日時** 平成26年3月20日(木)
開演 14時(開場 13時)
- 場所** サンピアンかわさき(川崎市労働会館)
- 参加** (観覧ご希望の方)どなたでもどうぞ
先着順
- 詳細は、川崎市役所 市民・子ども局
市民文化室 音楽のまち推進担当
- TEL** 044-200-2306 (担当 関・三瓶・樋口)

日進町老人福祉センター移転のお知らせ

日進町老人福祉センターは4月より堤根に移転し、従来の機能のほかに年齢を問わず、広く地域の方にご利用いただける施設「かわさき老人福祉・地域交流センター」となります。交流センターの4月・5月の利用申込み受付は2月20日から開始いたします。ぜひご利用ください。

- 場所** 川崎区堤根34-15
- 地域交流センターの営業時間**
月曜から土曜の17時から21時と日曜・祝日の9時から21時
- 利用方法**
所定の申込み書類をご提出いただけます。
利用料金や詳細は、お問い合わせください。
- 問い合わせ先**
電話/FAX 044-233-5592(日進町老人福祉センター)

賛助会員募集結果のご報告

ご賛同いただいた
賛助会費額 **8,536,000** 円 (平成25年12月18日現在)

本年度も社会福祉協議会が行う事業や福祉活動に対し多くの区民の皆様から、ご協力・ご賛同をいただきました。深く感謝申し上げます。

なお、ご協力いただきました賛助会費の約3割は区社会福祉協議会による福祉事業(区社協組織運営、川崎区社会福祉大会の開催、区社協情報誌『ウェーブ』の発行など)に、また、約7割は各地区社会福祉協議会による福祉事業(広報誌の発行、講演会の開催、高齢者ミニデイサービス事業、高齢者の会食会等)に活用させていただきます。

～ 思いをつなげよう ～

地域福祉活動交流フェスティバル

川崎区内の様々な福祉活動団体が一堂に… 福祉を身近に感じ・ふれ合えるお祭り

2/8 12:00～15:30

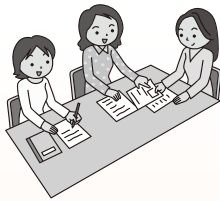
2014 SAT. 会場：川崎市教育文化会館1・2階

入場無料



PRパネル展示

見守り・ささえあい活動、
会食会・配食活動、傾聴、
障害者・高齢者の
衣料リフォーム、
エコマナー など



ボランティア 相談コーナー



相談コーナーもありま
す。ご興味のある方は
是非お越しください!



体験コーナー

手話、点字、拡大写本、
救急法、マッサージ など



福祉バザー

手作りパン、紙すき製品、
リサイクル石けん、
ビーズ製品 など



活動発表

音楽、合唱、輪踊り、イントロ当てクイズ、
舞踊、マジックショー など



ほほえみ コーナー

川崎区社会福祉協議会にご寄附いた
だき、ありがとうございました。
(寄附受付順)

- 小田若手連 様
- 川崎競馬秋まつり2013実行委員会 様
- 桜本二丁目青年会 様
- 大本山 川崎大師 平間寺 様
(平成25年9月1日～平成25年12月31日)

ウェーブ

発行月のお知らせ

H26年度は

5月・8月・10月・2月

の発行です。



次号の「ウェーブ」は
5月1日発行です。

第3期川崎区地域福祉活動計画の策定

『つながりを育て、暮らしの安心を支えあう地域づくり
～“か輪さき”をめざして』

住民の立場から、地域の福祉を支える【第3期川崎区地域福祉活動計
画】を策定しています。今回は平成26年度からの5年計画です。「こんな町
になったらいいな」など、みなさまのご意見をお寄せください。

